

# ごみ減量大作戦!! ① 市長からのお願い

平成27年度が始まりました。市民の皆さんには、日ごろよりごみの減量・資源化の推進に積極的に取り組んでいただいていることに感謝申し上げます。

さて、本年度の可燃ごみの処理(13,600t)については、多摩川衛生組合(構成市:稲城市、狛江市、府中市、国立市)から6,000t、国分寺市から3,600t、昭島市から2,000t、西多摩衛生組合(構成市:青梅市、福生市、羽村市、瑞穂町)から2,000tのご支援をいただけることとなり、市内から発生する可燃ごみの全量を処理できる見込みとなりました。施設周辺にお住まいの皆様ならびに関係者の皆様にご心より感謝申し上げます。

また、可燃ごみの共同処理については、本年7月に日野市、国分寺市および本市の3市による浅川清流環境組合の設立および平成31年度中の新可燃ごみ処理施設の稼働をめざして、私たちが果たすべき役割や責任を誠実に努めてまいり所存です。

本市では、循環型社会の形成に向けて、また、各施設周辺にお住まいの皆様ならびに関係者の皆様の負担を軽減するため、新たに策定した一般廃棄物処理基本計画(平成27年度~36年度)に基づき、より一層ごみ減量に向けた施策に取り組んでまいります。引き続き、市民の皆さんのご理解・ご協力をお願いします。

なお、平成27年2月の集計結果は886t(昨年は870t)となり、平成26年度の本欄の目標である燃やすごみの排出量(家庭系)月1,000t未満を達成することができましたが、昨年よりも増加しています。市民1人1日あたりに換算すると排出量は269g(昨年は266g)でした。本年度もよろしく願いいたします。

燃やすごみ地区別1人1日当たりの排出量

地区	2月	前年同月	増減量
火・金地区	267	266	1
月・水・木地区	271	265	6
不燃系ごみ(市内全域)	95	94	1

1か月の燃やすごみ収集量(市内全域)

2月	前年同月	増減量
886t	870t	16t

「ごみゼロウツ小金井」を箱乗参考

# 第3回小金井市日本語スピーチコンテスト

出場者募集

小金井市では、第3回自となる日本語スピーチコンテストを開催します。日本語でスピーチしてみたい方の応募をお待ちしています。

とき 7月11日(土) 午後1時~3時30分ごろ

※ 午前中にリハーサルがあります。

出場資格 市内在住・在勤・在学で母語が日本語以外の方

テーマ 自由(オリジナルで未発表のものに限ります)

スピーチ時間 1人5分以内

募集人数 10人(事前審査あり)

申込書配布 コミュニティ文化課(市役所第二庁舎4階)で配布しているほか、市ホームページからダウンロードできま

す。その他▷受賞者には記念品を差し上げます。▷日にちが変更になる場合がありますので、決定した開催日と会場(市内)は、申込書に記載します。

申込 5月27日(必着)までに、申込書に必要事項を明記し、郵送、ファクス、Eメールまたは直接、コミュニティ文化課文化推進係(〒184-8504住所不要 ☎042-387-9923 FAX042-388-1323 ☒s030299@koganey-shi.jp)へ。



# 福祉のひろば

## 中等度難聴児の補聴器購入費の一部を助成します

身体障害者手帳の交付対象とならない中等度の難聴児に対して、補聴器購入費用の一部を助成します。

対象 市内在住で、身体障害者手帳の交付対象とならない程度の聴力である18歳未満の児童で、かつ両耳の聴力レベルがおおむね30デシベル以上あり、補聴器装用の効果が認められると医師から認められた方

※ 他の制度による補聴器の購入費の助成を受けている方は対象となりません。

助成額 上限13万7千円(一部自己負担あり)

※ 所得制限があります。

申込 補聴器購入前に、自立生活支援課相談支援係(市役所第二庁舎2階 ☎042-387-9841)へ。

## 人工喉頭(埋込型)人工鼻を日常生活用具費給付種目に追加しました

平成27年4月分申請より、人工喉頭(埋込型)人工鼻の種目を追加しました。

対象者、基準額など詳しくはお問い合わせください。

問合せ 自立生活支援課相談支援係 ☎042-387-9841

1) 手話通訳者・要約筆記者を派遣します

聴覚障がいのある方が、各種手続、受診、行事への参加などで外出する際、手話通訳者の派遣を行っています。また、東京都手話通訳等派遣センターの手話通訳者・要約筆記者の派遣依頼も自立生活支援課で受け付けています。

対象 市内在住で、身体障害者手帳をお持ちの聴覚障がいのある方

## 東京都シルバーパスを発行していただきます

4時

都内在住の70歳以上の方を対象に、都営交通および都内民営バスを利用できる「東京都シルバーパス」(有効期限9月30日)を発行しています。

申し込みに必要な書類等は、お問い合わせください。

常設窓口

▽シルバー人材センター(貫井北町1-8-21)

〓毎月第3月曜日から5日間(土曜・日曜・祝日を除く) 午前9時~午後

0) 費用

▽平成26年度市・都民税が課税で、平成25年度の合計所得金額が15万円を超える方11万5500円

▽それ以外の方11万円

問合せ (株)東京バス協会 ☎03-533081695

費用 無料(交通費の実費負担あり)

申込 直接(2回目以降はファクスも可)、自立生活支援課相談支援係(市役所第二庁舎2階 ☎042-387-9841 FAX042-388-12524)へ。

ご相談ください

身体障害者相談員・知的障害者相談員

身体障害者相談員・知的障害者相談員は、障がいのある方や、家族の皆さんから、手帳交付、医療、就学、就職、施設入所などの各種相談に応じ、助言や指導などを行っています。お近くの相談員へ気軽に相談ください。

身体障害者相談員

氏名	住所	電話
今明子(肢)	東町2丁目	0422-33-9444
田中麻子(肢・内部)	中町4丁目	042-385-3429
新崎多恵子(聴)	本町3丁目	042-381-6825(FAX)
橋本真貴子(視)	前原町5丁目	042-383-8230

知的障害者相談員

氏名	住所	電話
尾島聖子	本町5丁目	042-381-0634
野崎悦子	前原町3丁目	042-381-2602
法月千鶴子	貫井北町3丁目	042-301-1779

特別水準(1.7%)は、平成25年度~27年度の3年間で段階的に解消することが盛り込まれた法律が成立したため、平成27年4月分以降の手当額については0.3%引き下げられます。

なお、平成26年全国消費者物価指数が2.7%の上昇であったため、実質2.4%の引き上げとなります。

手当額は左表のとおりです。

種類	平成27年3月分まで	平成27年4月分から
特別児童扶養手当	1級	49,900円
	2級	33,230円
障害児福祉手当	14,140円	14,480円
特別障害者手当	26,000円	26,620円
経過の福祉手当	14,140円	14,480円
児童扶養手当	全部	41,020円
	一部	41,010円~9,680円

問合せ 自立生活支援課障害福祉係 ☎042-387-9841

2) 児童扶養手当1子育て支援課手当助成係 ☎042-387-9839

## 認知症家族の集い

認知症の方を介護している家族同士、悩みや不安を語り合い、専門の先生の助言をいただきながら一緒に勉強しませんか。

とき 5月16日(土) 午後1時~3時

ところ 前原暫定集会施設A会議室

講師 五島ノズさん(認知症介護研究・研修東京センター)

1) 客員上級研究員

対象 認知症の家族を介護している方

定員 20人(申込順)

申込 4月15日から、緑寿園ケアセンター ☎042-402-1206)へ。

## 介護予防ボランティア養成講座

住み慣れた地域で健康な毎日を送るため、市では「当地体操」小金井さくら体操」の活動を広げています。この活動をはじめとした介護予防活動に取り組むボランティアに興味のある方のため、介護予防の基礎知識や体操の練習などを行う講座です。

とき 5月12日~7月14日の毎週火曜日午前9時30分~正午(全10回)

ところ 前原暫定集会施設A会議室ほか

対象 市内在住・在勤で講座修了後週1回程度介護予防活動に参加できる方(要支援・要介護認定を受けている方や主治医から運動を禁止されている方は除きます)

定員 30人(申込多数の場合合考あり)

申込 5月8日までに、電話または直接、介護福祉課包括支援係(市役所第二庁舎2階 ☎042-387-9845)へ。

シルバー人材センター

手芸工芸品を販売します

布ぞうり、クロス手提げ、正座いす、ふきんなどを用意しています。

とき 4月24日、5月29日、6月26日、7月31日、8月28日、9月18日、いずれも

金曜日午前10時~午後2時

ところ 同センター本町作業所(本町6-5-16)

問合せ シルバー人材センター ☎042-383-6141